

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成25年3月号

編 集

発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 通信教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発 行 日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(送料共)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

5Sと診療情報管理

鎌倉 由香

昭和大学病院 診療録管理室 主任
診療情報管理士教育委員会分類小委員会 委員長
東京会場 専門課程(分類法) 講師

年度末、3月を迎えるにあたって、本年度の当院目標のひとつである「5Sの徹底」についてふりかえてみました。「整理・整頓・清掃・清潔・習慣」の徹底ですが、一般的に5番目の「習慣」は「躰」とされているようです。当院におきましては「躰」はもとより「習慣」とすることで各部署の業務を効率良く実施する運用が習慣づけられ、チーム医療の推進へとつなげることを目標としております。そして「質の高い医療、健全な経営」を実践するために直往邁進して参りました。

先日、毎週1回実施しています「院内巡視」において当室のチェックが行われました。この「院内巡視」については、すでに研修会等でお話しをさせて頂いておりますので、どのようなことを実施するのをご存知の方もいらっしゃるかと思います。9:00から1時間半ほどの時間をかけまして、各部署のあらゆる部分のチェックを実施するものです。

病院長を筆頭に看護部長・次長、薬剤部長、クオリティマネジメント部長、事務部長、管理課長、医事課長、医療安全管理室、感染管理室等々、錚錚たる病院幹部の方々そして多職種による巡視メンバーが当室のチェックにみえました。

通常は、私たち診療情報管理士も巡視メンバーとなり「診療記録のチェック」のために病棟へおもむくのですが、立場が逆転してチェックをされる側になりますと、毎回ピリッと引き締まった緊張でいっぱいになります。閲覧室の整理はしっかりと出来ているか、それぞれの機器は適切な配置となっているか等々、しっかりとチェックをされました。

巡視当日を迎えるまでは、オートラックやシングルピッカーなどの隅々までもゴミなどは落ちていないか、PCの配線は整えられているかと日々「整理・整頓・清掃・清潔・習慣」チェックを行い、万全な態勢で臨みました。それでも今回、ひとつの大きな見落としが見つかりました。正確で迅速な業務を必須とする診療録管理室の「掛け時計」が電波時計に交換されていないことでした。現在院内の時計は、すべて電波時計に交換されています。そのこと自体は知っていましたが、当室のことは気が付きませんでした。患者さんはもちろんのこと、職員にとっても時間は大切であり正確でなければなりません。このような単純なことこそ見落としとしてはいけないと、活を入れて頂いた思いでありました。

このようにふりかえてみますと、あらためて「5Sの徹底」の実践が、働きやすい環境を整え、それが私たち職員を通して患者さんにより良い医療を提供できる“基本”であると思う次第であります。

診療情報管理士の重要な責務は、貴重な診療情報を取扱い、そのデータを整備し、分析や活用業務を担うことです。そのためにも「5Sの徹底」は、継続して遂行しなければなりません。

